

## 競 技 注 意 事 項

- 1 この大会は、2020年日本陸上競技連盟競技規則、及び本大会の規定により審判する。
- 2 この大会では、WA規則143条（TR5:シューズ）を適用しない。「規定外シューズ」を使用する場合は「規定外シューズ使用届」に必要事項を記入して、1次招集終了時刻までに招集所に提出し、シューズの確認を受けること。
- 3 招集について
  - (1) 招集場は、本部ダッグアウトの上段に設ける。
  - (2) 種目別の招集開始および完了時刻は、プログラムの競技日程欄に記載されている。
  - (3) 招集の手順
    - ① 1次招集終了時刻までに招集所に掲示するエントリーリストに○印をつける。  
その際、トラック競技（リレーを除く）のうち、800mまでの決勝種目では別ナンバーを、1500m予選では別腰ナンバーを、1500m以上の決勝種目では別ナンバーと別腰ナンバーを受け取ること。
    - ② 最終招集時刻にトラック競技（リレーを除く）は各種目のスタート付近、フィールド競技は各種目の待機場所において点呼を行う。リレー競技の最終招集は本部ダッグアウトの上段で行う。その際、アスリートビブス(ナンバーカード)、スパイク等の点検を受けること。
    - ③ 点呼の代理は認めない。但し、同一時刻に2種目以上出場する者は、必ず事前（第1種目の1次招集終了時刻まで）に競技者係に申し出て許可を得ること。その際、招集に来ることができない種目の点呼(アスリートビブス、腰ナンバーカード、スパイク等の点検)を受けておくこと。
    - ④ 最終招集に遅れた競技者は、棄権と見なす。
- 4 練習については、補助競技場が付設されていないので、競技に支障をきたさない範囲で競技場内での練習を認める。但し、投てき練習は一切認めない。
- 5 スターティングブロックを含め、用具については競技場備え付けのものを使用する。  
但し、ハンマー・やりは数が少ないので、各校より持ち寄るものとし、その用具については、競技開始時刻の1時間前に、本部横で検査を行う。
- 6 レーン順と試技順は、プログラムの各自のナンバーの前に記載の番号順とする。
- 7 決勝の組合せは、すべて番組編成員が公平に抽選し、招集場に掲示する。
- 8 リレーのオーダーは、招集場で競技者係から用紙を受取り、オーダー他必要事項を正しく記入し、最終招集時刻の1時間前までに競技者係に提出する。
- 9 バーの上げ方は、次のとおりとする。

|     |      |          |                                 |
|-----|------|----------|---------------------------------|
| 走高跳 | 男子   | 練習(1m20) | 試技 1m25 ~ 〈以降 1m75 までは 5cm きざみ〉 |
|     |      |          | 1m78・1m81 ~ 〈以降 3cm きざみ〉        |
|     | 女子   | 練習(1m00) | 試技 1m05 ~ 〈以降 1m45 までは 5cm きざみ〉 |
|     |      |          | 1m48・1m51 ~ 〈以降 3cm きざみ〉        |
| 棒高跳 | 男子女子 |          | 試技 2m00 ~ 〈以降 10cm きざみ〉         |

順位決定のためのバーの上げ下げは、走高跳は2cm、棒高跳は5cmとする。
- 10 競技場で使用するスパイクピンの長さは9mm以下の全天候型ピンを使用すること。但し、やり投と走高跳は12mm以下とする。先端の尖ったニードルピン等は走路を傷めるため禁止する。